

山口県 公立高校の入試制度

【2026年度版】

選抜概要

- 2026年度、山口県の公立高校入試では、これまでの推薦入試に代わり、**特色選抜が導入**されます。

	出願期間	入試日	合格発表日
特色選抜	1/21(水)～28(水)	2/4(水)	2/12(木)
第一次募集	2/13(金)～24(火)	3/5(木)	3/12(木)

- 出願は、原則1校1学科に限ります。
ただし、第一次募集においては、同一校における他の学科、他の課程又は本校・分校を第2志願として出願することが出来ます。
- 通学区は全県一円です。
なお、山口県立大学附属周防大島高校については、特色選抜・第一次募集ともに日程が異なります。

特色選抜

- 2026年度より、推薦入学に変えて特色選抜を実施します。
特色選抜はアドミッション・ポリシーと出願要件を満たせば自分の意思で出願が可能で、面接・学校独自検査で選抜されます。
- 募集人員は下記の範囲内で各学校により決定されます。
 - ・全ての学科・コース（普通科体育コースを除く）…入学定員の50%以内
 - ・普通科体育コース…入学定員の75%以内※山口県立大学周防大島高校は40名

●選抜内容

面接	志願者全員に対して行う。
学校独自検査	以下の検査を必要に応じて実施する。 基礎学力検査・総合問題・作文・小論文・実技試験・ 口頭試問・プレゼンテーション など

- 上記の内容に加え、調査書・志願理由書等を資料として、選抜を行います。
- 選抜の結果、合格内定とならなかった者は、改めて第一次募集に出願することができます。

第一次募集

●選抜資料

- ・学力検査…国語・社会・数学・理科・英語（各50分・各50点）

※学校指定方式及び生徒指定方式により、傾斜配点を行うことがあります。
実施する学校・学科は、教育委員会から発表される要項に記載。

- ・その他の検査…学校・学科（コース）ごとに実施する。
 - ①面接（学力検査の前日・当日・翌日のいずれかに実施）
 - ②小論文（学力検査の当日・翌日のどちらかで実施）
 - ③実技検査（学力検査の当日・翌日のどちらかで実施）

- ・調査書…学習の記録（評定）等

- ・自己申告書…長期欠席者等のうち、希望する志願者が提出可能。
自己申告書を提出した場合、自己申告書に係る面接を実施。

●選抜方法

上記の資料に基づいて、学校・学科の教育を受けるに足る能力・適性等を判定して、以下の点に留意し、選抜します。

・選抜に当たっては調査書を重視。その際、調査書における「学習の記録」と「学力検査の成績」は同等に取り扱う。また、調査書の「学習の記録」以外の記載事項や、面接等の結果も十分考慮し判定する。

- ・入学定員の一部については、学力検査の成績が一定以上の受検者に対し、学校・学科（コース）の特色に応じて、調査書・面接等によって選抜を行うことが可能。

→「調査書等による選抜」という。

調査書等による選抜の合格者の割合は、定員の20%以内で各学校によって決定。
実施する学校・学科は、教育委員会から発表される要項に記載。

第二次募集

- 第一次募集の選抜の結果、合格者が募集人員に満たない学校・学科において実施されます。

第一次募集で出願したものと同一の志願先に出願することは出来ません。

検査は面接を行いますが、学校や学科（コース）によっては、小論文や実技検査を行う場合もあります。選抜方法は第一次募集と同じです。

